

鉢かづき姫

・ 大阪府の民話 ・

むかしむかし、河内の国(かわちのくに→大阪)に、ひとりの大金持ちが住んでいました。なに不自由ない暮らしをしていましたが、子どもだけはどうしてもさずかりません。

それで毎晩、長谷寺(はせでら)の観音さま(かんのんさま)に手を合わせてお願いをして、ついに念願の子どもが生まれたのです。

その子どもはお母さんによく似た、美しい姫です。

ところが姫が十三才になった年、お母さんは重い病気にかかりました。

お母さんは、姫を枕元に呼ぶと、

「わたしはまもなく遠い所へ行きます。わたしがいなくなるのは運命ですから、悲しむ必要はありません。さあ母の形見に、これを頭にのせていなさい。きっと、役に立ちますかからね」

そう言って重い箱を姫の頭の上のせたばかりか、大きな木の鉢(はち)までかぶせました。そして、お母さんはなくなりました。

お父さんは姫の頭の上の鉢を取ろうとしますが、どうしてもはずせません。

そのために姫は『鉢かづき』といって、バカにされたり、いじめられたりしました。

やがてお父さんに、二度目の奥さんがやってきました。この新しいお母さんが悪い人で、鉢かづき姫にいじわるをしたり、かげ口をたたいたり、最後にはお父さんをうまくだまして、鉢かづき姫を追い出してしまったのです。

家を追い出された鉢かづき姫は、シクシク泣きながら大きな川のほとりにやってきました。

「どこへ行ってもいじめられるのなら、ひと思いに、お母さまのそばへ行こう」

ドボーン！

思いきって川の流れに飛び込みましたが、木の鉢のおかげで浮きあがってしまいました。鉢かづき姫は、死ぬ事さえ出来ないのです。

村の子どもたちが、鉢かづき姫に石を投げました。

「わーい。頭がおわん。からだが人間。お化けだあー」

ちょうどその時、この国の殿さまで山陰(さんいん)の中将(ちゅうじょう)という人が、家来を連れてそこを通りかかりました。中将は親切な人だったので、鉢かづきを家に連れて帰ってふるたき女にすることにしました。

この中将には、四人の男の子がいます。上の三人は結婚していましたが、一番下の若君には、まだお嫁さんがいませんでした。

心のやさしい若君は、鉢かづき姫が傷だらけの手で水を運んだり、おふろをたいたりするのを見てなぐさめました。

「しんぼうしなさい。きっと、良い事があるからね」

「はい」鉢かづき姫は、どんなにうれしかった事でしょう。こんなにやさしい言葉をかけられたのは、お母さんが死んでから初めてです。

それから、何日か過ぎました。

若君は、お父さんの前へ出ると、

「父上。わたしは、あの娘と結婚しようと思います。しんぼう強く、心のやさしいところが気に入りました」と、言ったのです。

もちろん、お父さんの中将は反対です。

「ならん！ あんな、ふるたき女など！」

「いいえ！ あの娘は素晴らしい女性です。あれほどの娘は、他にはいません！」

「素晴らしい？ 他にはいないだと？ ・ ・ ・よーし、では嫁合わせをしようではないか。兄たちの嫁と、あの鉢かづきを比べようではないか」

三人の兄の嫁は、とても美しい娘です。

こうすれば鉢かづき姫は恥ずかしくて、自分からどこかへ行ってしまおうと考えたのです。

さて、いよいよ嫁合わせの夜がきました。鉢かづき姫は思わず手を合わせて、長谷寺の方をおがみました。

「お母さま。観音さま。今夜、嫁合わせがあります。お兄さま方のお嫁さんは、とても美しい姫君たちと聞きます。わたしの様な鉢かづきが出て行って、いとおいしい若君に恥をかかせるくらいなら、いっそこのままどこかへ・・・」

その時です。

今までどうしてもはずれなかった頭の本鉢が、ポロリとはずれたのです。

鉢の下からは、かがやくばかりの姫が現れました。

そして鉢の中からは、金・銀・宝石があとからあとからこぼれ出ました。

そこへ現れた若君が言いました。
「やはり、あなたは素晴らしい娘だ。さあ、美しい姫よ、嫁合わせに行きましょう」

屋敷の中では、三人の兄たちの美しく着飾った姫たちがならんでいます。そこへ鉢かづき姫が、ニコニコと笑いながら現れました。

「おおーっ」

お父さんの中将が思わず声をあげたほどの、まぶしいばかりの美しさです。

中将は鉢かづき姫の手をとって自分の横に座らせると、若君に言いました。「まったく、お前の言う通り素晴らしい娘だ。この娘を妻とし、幸せに暮らすがいい」

「はい、父上！」 「ありがとうございます。お父さま」

それから若君と姫は仲むつまじく暮らして、二人の間には何人かの子どもも生まれましました。

ある時、鉢かづき姫が長谷寺の観音さまにお参りをしたときの事です。
本堂の片すみで、みすばらしい姿のお坊さんに会いました。

そのお坊さんの顔を見て、鉢かづき姫はびっくり。

「まあ、お父さまではありませんか」

「姫、姫か！」

二人は抱き合って、数年ぶりの再会を喜びました。すっかり落ちぶれて新しい奥さんにも見捨てられたお父さんは、鉢かづき姫を追い出した事を後悔して、旅をしながら鉢かづき姫を探していたのです。

「すまなかった。本当にすまなかった」

泣いてあやまるお父さんに、鉢かづき姫はにっこりほほえみました。

「いいえ。いろいろありましたが、今はとても幸せなのですよ」

それからお父さんは鉢かづき姫のところにひきとられ、幸せに暮らしました。

おしまい

単語

河内の国 かわちのくに place name
大金持ち 【おおかねもち】 very rich person
不自由な 【ふじゆう】 inconvenience; poverty; want
暮らし 【くらし】 life; living; livelihood
どうしても (adv) by all means; at any cost
さずかる to be awarded (e.g. a prize); to receive
観音さま 【かんのんさま】 Kannon, Buddhist deity of compassion
合わせる 【あわせる】 (her) to join together; to unite
ついに finally; at last
念願 【ねんがん】 one's heart's desire;
似た
枕元 【まくらもと】 bedside; near one's pillow
まもなく before long; in a short time
いなくなる to disappear; to stop being; to leave
運命 【うんめい】 fate; destiny
悲しむ 【かなしむ】 to be sad; to mourn for; to regret
必要 【ひつよう】 necessary; needed
形見 【かたみ】 memento; souvenir
役に立つ 【やくにたつ】 to be helpful; to be useful
箱 【はこ】 box; case;
ばかりか not only
鉢 【はち】 bowl; pot
かぶせる to cover (with something); to put on (e.g. on someone else's head)
はずす to unfasten; to undo; to remove; to take off
いじめる to tease; to torment
やがて soon; in the end; eventually
いじわる malicious; ill-tempered; unkind
だまして to trick; to cheat; to deceive
追い出す 【おいだす】 to expel; to drive out
しくしく泣く 【しくしくなく】 to sob; to weep
ほとり on the bank of; by the side of (e.g. a river, pond);(in the) neighborhood
ひと思いに 【ひとおもいに】 instantly; resolutely
流れ 【ながれ】 (n) (1) stream; current; flow

<http://hukumusume.com/douwa/betu/jap/05/15a.htm>

飛び込む 【とびこむ】 to jump in; to leap in
浮く 【うく】 to float
村 【むら】 village
投げる 【なげる】 to throw; to cast away
お化け 【おばけ】 goblin; apparition; monster; ghost
殿さま 【とのさま】 overlord; master
山陰 【やまかげ; さんいん】 name
中将 【ちゅうじょう】 lieutenant general; vice-admiral
家来 【けらい】 retainer; retinue; servant
親切な 【しんせつな】 kind; gentle
ふるたき女 woman tending the bath fire
若君 【わかぎみ】 young lord or prince
お嫁さん 【およめさん】 bride
傷 【きず】 wound; injury; cut; gash; bruise
だらけ (n-suf) implying (negatively) that something is full of (e.g. mistakes); (2) covered all over (e.g. with blood)
運ぶ 【はこぶ】 to carry; to transport; (hon) (usu. as お運びになる, お運び下さる, etc.)
to come; to go
たく to burn; to kindle; to build a fire; to heat (a bath, stove, etc.)
なぐさめる to comfort; to console
しんぼう patience; endurance
過ぎる 【すぎる】 to pass through; to pass by; to go beyond; (2) to pass (i.e. of time); to elapse; (3) to have expired; to have ended; to be over; (4) to exceed; to surpass; (often used after adjective stems or the -masu stems of verbs) to be excessive; to be too much;
父上 【ちちうえ】 (pol) father (esp. used in samurai families prior to the Meiji period)
気に入る 【きにいる】 to be pleased with; to suit;
反対 【はんたい】 opposition; resistance; objection
ならん cannot help (doing, etc.); cannot bear not to; (2) must not ...; should not ...
娘 【むすめ】 (my) daughter; girl (i.e. a young, unmarried woman)
こうすれば if you do this; if this is the case; KD
恥ずかしい 【はずかしい】 shy; ashamed; embarrassed; (2) disgraceful; shameful
さて well; now; then
いよいよ more and more;
思わず unintentionally; reflexively; spontaneously; involuntarily; instinctively
おがむ to assume the posture of praying; to press the palms and fingers of both hands together; to beg

いっそ (adv) rather; sooner; preferably
このまま as (it) is
どうしても (adv) by all means; at any cost; no matter what
ポロリと crying; tears dripping; water dripping; grain-like object falling
かがやく shine; to glitter; to sparkle
現れる 【あらわれる】 to appear; to come in sight; to become visible; to come out
宝石 【ほうせき】 (n,adj-no) gem; jewel; precious stone
こぼれ出る to spill; to fall out of; to overflow
屋敷 【やしき】 residence; estate; grounds; premises; mansion
着飾る 【きかざる】 to dress up
ニコニコと笑い smilingly
横 【よこ】 horizontal; beside; aside; next to
まったく (adv) really; truly; entirely
言う通り as you said
幸せに 【しあわせに】 happily
仲むつまじい 【なかむつまじい】 harmonious; intimate
お参り : お 【おまいり】 worship; shrine visit
本堂 【ほんどう】 main temple building
片すみ 【かたすみ】 corner; nook
みすばらしい shabby; seedy
姿 【すがた】 figure; form; shape
お坊さん 【おぼうさん】 Buddhist priest; monk
抱く 【いだく】 to embrace; to hold in the arms
数年ぶり several years after
再会 【さいかい】 another meeting; meeting again
喜ぶ 【よろこぶ】 to be delighted; to be glad
すっかり all; completely; thoroughly
落ちぶれる 【おちぶれる】 to be ruined
見捨てる 【みすてる】 to abandon
後悔 【こうかい】 regret; repentance; remorse;
探す 【さがす】 to search
あやまる to apologize
にっこりほほえむ smile sweetly
ひきとる to retire to a private place; to withdraw